

乙 第 号

中川 顕志 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

	委員長	教授	桐田 忠昭
論文審査担当者	委員	准教授	美登路 昭
	委員(指導教員)	教授	庄 雅之

主論文

Significance of the inflammation-based prognostic score in recurrent pancreatic cancer

再発膵癌における炎症性予後スコアの意義

Kenji Nakagawa, Masayuki Sho, Takahiro Akahori, Minako Nagai, Kota Nakamura,
Tadataka Takagi, Toshihiro Tanaka, Hideyuki Nishiofuku, Chiho Ohbayashi, Kimihiko
Kichikawa, Naoya Ikeda

Pancreatology. 2019 Jul;19(5):722-728

論文審査の要旨

集学的治療の進歩に伴い、膵癌の生存期間延長は認めているが、依然として大多数の症例で治癒切除後の再発を認める。再発時に予後を予測し至適治療戦略を計画することが患者の予後向上につながると考えられる。本研究では、再発膵癌における炎症及び栄養学的指標（inflammation-based prognostic score）を含めた予後予測因子を明らかとすることを目的とした。2006-2015年に切除を行った膵癌症例のうち、観察期間内に再発を認めた172例を対象として、再発膵癌におけるinflammation-based prognostic scoreの生存期間や治療に与える影響を予測するうえでの有用性を検証した。その結果、各種inflammation-based prognostic scoreのうち、PNIが再発後予後予測の上で最も優れており、また肝転移およびPNI<40が独立した再発後予後不良因子であった。以上から、PNIは術後再発膵癌の予後予測を行う上で有用な指標になり得ること考えられた。

公聴会では、再発後の予後予測における腫瘍側因子と患者側因子との関連、PNIと他の炎症性予後スコアの相違、サルコペニアの影響、化学療法の相違による結果への影響、PNIと肝転移やCA19-9等のその他の予後不良因子との比較、実臨床における炎症性予後スコアの治療選択への適応、予後向上を目指す今後の臨床研究のあり方、また今回の結果に基づく展望等について質問がなされ、いずれも的確な考察のもとに適切に回答され、学位研究の成果が認められた。

以上より、本研究は博士（医学）の学位に値すると評価できる。

参 考 論 文

1. Prognostic factors for actual long-term survival in the era of multidisciplinary treatment for pancreatic ductal adenocarcinoma
Kenji Nakagawa, Takahiro Akahori, Satoshi Nishiwada, Minako Nagai, Kota Nakamura, Toshihiro Tanaka, Tetsuro Tamamoto, Chiho Ohbayashi, Masatoshi Hasegawa, Kimihiko Kichikawa, Naoya Ikeda, Masayuki Sho.
Langenbeck's archives of surgery. 2018 Sep;403(6):693-700
2. 腹腔鏡下に診断・治療した子宮円靱帯平滑筋腫の1例.
中川 顕志, 大山 孝雄.
日本臨床外科学会雑誌. 77 卷 7 号. Page1827-1830. (2016.07)
3. systemic lupus erythematosus の経過中に S 状結腸-空腸・膀胱・皮膚瘻を形成し治療に難渋した1例.
中川 顕志, 石川 博文, 大山 孝雄, 渡辺 明彦.
日本消化器外科学会雑誌. 45 卷 6 号. Page688-696. (2012.06)
4. 低用量 S-1 療法が長期間奏効している直腸癌局所再発の1例.
中川 顕志, 上野 正鬨, 金村 哲宏, 児島 祐, 藤田 忍, 池田 直也.
癌と化学療法. 37 卷 12 号 Page2638-2640. (2010.11)

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに消化器機能制御医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

令和2年12月8日

学位審査委員長

口腔・顎顔面機能制御医学

教授 桐田 忠昭

学位審査委員

消化器病態・代謝機能制御医学

准教授 美登路 昭

学位審査委員(指導教員)

消化器機能制御医学

教授 庄 雅之